

支持政党なし TOKYO

良識ある保守主義・情報公開

都民代表:吉田つとむ(町田市議)

<編集発行>

支持政党なし TOKYO

〒194-0011 町田市

成瀬が丘 1-14-12

サンホワイト E103-13

自宅 042-795-7361

FAX 042-795-2726

yoshidaben@gmail.com



インターンシップ好評
若者育成・就業支援

オリンピック中止の条件

「新型コロナの感染拡大が続けば、東京五輪の中止もあり得る」という話を切り出したのは、自民党の二階俊博幹事長でした。この人の言葉は、突拍子もない趣旨ですが、一巡りすると、その事実ができています。二階氏の政治的な感というものでしょうか、実力者に欠かせない能力が備わっているのでしょうか。



しかし、他のトップ政治家で、「オリンピックの中止」を一言も口にした人はいません。菅総理は当然、突然辞めた安倍前総理も、自身は内閣を退陣してもオリンピック開催は何としても必須と考えています。東京五輪組織委は同様に、森喜朗前会長から橋本聖子現会長に変わっても「東京五輪の中止はない」が絶対使命としています。その分、橋本聖子現会長は、「無観客開催もあり得る」という趣旨を控えめに、一度口にしていますが、それを想定事態の一つにして、議論しておこうとはしていません。

主役の小池百合子都知事は、オリンピックを盛大に開くことしか頭になく、当面、コロナ感染数の増大をとどめ、IOCの認可をもらう算段

を最優先事項にして、当面のコロナ感染増大をただ減らしたい、人の行動自粛に頼る、個人の責任と決めつけるという、説明手法を取っています。つまり、日常生活に関する都民への努力義務をさらに強め、さらに隣接県民（神奈川県など）の仕事を含めた出入り排除強化要請を図り、行政施策は明確に提示されないでいます。大阪の感染状況と東京が被った状況を考えると、おのずと、「オリンピックは中止」が次のステージになるほかないのではないのでしょうか。

都民の命と健康が優先する政治

「夏場はコロナ感染が収まる、あるいは低減するはずだ」とひたすら信じているのは、小池都知事でしょう。ただし、このままの感染者や死者が大阪並みに増加したら、どういう判断が東京都にも求められるのか、それはおのずと医療体制の維持が優先されるべきであり、組織委員会が求めるように、オリンピック開催に向けて、その医療人員を500人規模で割くことは困難だと思います。

今後、感染者数、病床利用率、死者数など、目をそらすわけにはいかない課題が都知事と都議会には迫っていると思います。



臨時議会を回避した都議会議事堂全景写真

★「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。

★「良識ある保守主義」は、既存の社会体制を前提に法治主義のよる秩序を重視し、柔らかな思考にもとづいて議論をする立場です。

支持政党なし TOKYO

若い世代の育成に全力をささげる

都民代表:吉田つとむ(町田市議)



ブログ

個人HP



メールは
左記を読込
して送信



インターン生募集中
社会見学・体験勉強

公共の文化施設の休業

緊急事態宣言期間は、全面閉鎖でした。版画美術館、文学館、自由民権資料館などなども全面的に休館でした。図書館も予約貸出業務以外は全面閉鎖です。スポーツ施設の総合体育館なども休館です。町田市の文化施設で市民ホールなども閉館とされました。



国立近代美術館で、研修生と有名画家・彫刻家の作品をゆったり鑑賞した写真

思うに、町田市の文化施設で人が集まる市民ホールや地域センターのホールや集会室は別として、文化施設は日ごろから入館者は限られます。国立の施設で開催される一部の有名アーティストの企画展でもない限り、会場内で同時に鑑賞しているのは、数組が良いところです。それは、国立近代美術館、町田市の版画美術館、文学館を実際に訪れて確認したことです。

上記の例から判断すると、行政による文化施設閉鎖措置は、その場でコロナ感染が生じることを回避が目的でなく、人に、「不要不急の外出を控えさせる」ことが目的であることが明らかです。こうした規制の在り方は、人がいびつな行動を走る要素を生み、目的もさほどなくても盛り場に往来してみたい人を生み出し、思わぬコロナ感染を広げる結果につながっていると思います。

東京オリンピックはすでに始まっている

東京オリンピック大会の予選がすでに進められています。

5月の連休には、「飛び込みのワールドカップのため来日した海外チームのコーチが空港で行った新型コロナウイルスの検査で陽性となりました。選手やチームの関係者に濃厚接触者はいない」という報道がありました。こうした判断で試合は続行され、主催者の意図では、7月23日(金)～8月8日(日)に着々と備えるということでしょう。他の種目でも、国内に限らず、予選開催を必要とする競技は外国人が来日して予選会が開催され、順次大会の出場国選手が決まるというスケジュールが予定されているのだと思います。

次いで、オリンピックの開催に向けては、事前キャンプが設定されます。詳細は聞いていませんが、町田市にも、中国、インドネシア、南アフリカの諸国から数種類の種目チームがキャンプを張る予定ですが、現実には、コロナ感染検査、判定後の措置が取られるかは組織委員会が決めることで、状況的に大会参加が優先される可能性が極めて高いでしょう。



総合体育館を使った中学生大会の写真
(画質を落として編集掲載)

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。

★ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。

● 昨年春以降の研修では、特別の記念撮影を除いて、行動中は全てマスクをかけています。